

平成 18 年 1 月 30 日

名古屋堀川ライオンズクラブ
堀川 1000 人調査隊 2005 事務局 御中



株式会社 三 協

名古屋市北区柳原三丁目 1-18
三協みずすまし調査隊 隊長 西邑康幸

堀川 1000 人調査隊 三協みずすまし調査隊 自由プログラム 報告書

水質分析結果は計量照明書、第 464174、464323、470033 の通りです。
平成 17 年 10 月・11 月・12 月の結果を比較すると次のようなことが言えます。

- ①BOD、COD、過マンガン酸カリウム消費量の項目では、11 月は、10 月、12 月に比べて極めて高い。
- ②直近下流の金城橋の値(名古屋堀川ライオンズクラブ ホームページに示されている「名古屋市の調査結果」の値)と比較すると、10 月の共通分析項目である BOD、COD 値では値はよく一致している。
- ③11 月分を同様比較すると大きく異なっている。
- ④色度、濁度の項目では、3 つの月とも大きな違いはない。

以上

計量証明書

第 464174 -1/2 号

平成 17 年 11 月 8 日

堀川1000人調査隊

殿



計量証明事業愛知県知事登録 第 306 号
株式会社 三協
愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字野田112
TEL (0568) 29-0001 (〒480-0202)

環境計量士 長谷川 昇

出張採取した下記の試料に対する計量の結果を次のとおり証明します。

計量の対象	計量の結果	計量の方法	特記事項
試料の種類	河川水	採取日時	平成 17 年 10 月 30 日 9 時 30 分
採取場所	堀川(北清水橋と田幡橋の間)		
水素イオン濃度	6.7(19℃)	別紙一覽表の第1番の方法	採取者 西邑 康幸 天候 晴
生物化学的酸素要求量	2.5 mg/l	別紙一覽表の第2番の方法	
化学的酸素要求量	8.1 mg/l	別紙一覽表の第3番の方法	
大腸菌群	陽性	別紙一覽表の第13番の方法	計量証明対象外
酸化還元電位	250 mV	別紙一覽表の第37番の方法	計量証明対象外
色度	25 度	別紙一覽表の第60番の方法	計量証明対象外
濁度	9.1 度	別紙一覽表の第61番の方法	
一般細菌	6.8×10^3 個/ml	別紙一覽表の第78番の方法	計量証明対象外
過マンガン酸カリウム消費量	17 mg/l	別紙一覽表の第91番の方法	計量証明対象外
以下余白		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	

計量証明の事業の工程の一部を外部の者に行かせた場合にあっては、当該工程の具体的内容、当該工程を実施した事業者の氏名又は名称及び事業所の所在地

計量証明にかかわらない事項

番号	計量の対象	計量の方法
1	水素イオン濃度	日本工業規格K0102(以下規格とする)12. 1に該当する ガラス電極法
2	生物化学的酸素要求量	規格21に該当する方法
3	化学的酸素要求量	規格17に該当する方法
13	大腸菌群	上水試験方法Ⅷ-2. 1. 3. 2に該当する特定酵素基質 培地法(XGal法)
37	酸化還元電位	電極法
60	色度	上水試験方法Ⅵ-1. 6. 3に該当する透過光測定法
61	濁度	日本工業規格K0101. 9. 4に該当する方法
78	一般細菌	規格72. 2に該当する方法
91	過マンガン酸カリウム消費量	上水試験方法Ⅵ-1. 17. 2に該当する酸性法

計量証明書

第 464323 -1/2 号

平成 17 年 11 月 30 日

堀川1000人調査隊

殿



計量証明事業愛知県知事登録 第 306 号
株式会社 三協
 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字野田112
 TEL (0568) 29-0001 (〒480-0202)

環境計量士 長谷川 昇

出張採取した下記の試料に対する計量の結果を次のとおり証明します。

試料の種類	河川水	採取日時	平成 17 年 11 月 19 日 9 時 40 分
採取場所	堀川(北清水橋と田幡橋の間)		
計量の対象	計量の結果	計量の方法	特記事項
水素イオン濃度	7.3(21℃)	別紙一覽表の第1番の方法	採取者 西邑 康幸 天候 晴
生物化学的酸素要求量	4.2 mg/l	別紙一覽表の第2番の方法	
化学的酸素要求量	16 mg/l	別紙一覽表の第3番の方法	
大腸菌群	陽性	別紙一覽表の第13番の方法	計量証明対象外
酸化還元電位	230 mV	別紙一覽表の第37番の方法	計量証明対象外
色度	23 度	別紙一覽表の第60番の方法	計量証明対象外
濁度	7.8 度	別紙一覽表の第61番の方法	
一般細菌	8.2 × 10 ³ 個/ml	別紙一覽表の第78番の方法	計量証明対象外
過マンガン酸カリウム消費量	37 mg/l	別紙一覽表の第91番の方法	計量証明対象外
以下余白		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	

計量証明の事業の工程の一部を外部の者に行かせた場合にあっては、当該工程の具体的内容、当該工程を実施した事業者の氏名又は名称及び事業所の所在地

計量証明にかかわらない事項

番号	計量の対象	計量の方法
1	水素イオン濃度	日本工業規格K0102(以下規格とする)12. 1に該当する ガラス電極法
2	生物化学的酸素要求量	規格21に該当する方法
3	化学的酸素要求量	規格17に該当する方法
13	大腸菌群	上水試験方法Ⅷ-2. 1. 3. 2に該当する特定酵素基質 培地法(XGal法)
37	酸化還元電位	電極法
60	色度	上水試験方法Ⅵ-1. 6. 3に該当する透過光測定法
61	濁度	日本工業規格K0101. 9. 4に該当する方法
78	一般細菌	規格72. 2に該当する方法
91	過マンガン酸カリウム消費量	上水試験方法Ⅵ-1. 17. 2に該当する酸性法

計量証明書

第 470033 -1/2 号

平成 18 年 1 月 7 日

堀川1000人調査隊

殿



計量証明事業愛知県知事登録 第 306 号
株式会社 三協
愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字野田112
TEL (0568) 29-0001 (〒480-0202)

環境計量士 長谷川 昇

出張採取した下記の試料に対する計量の結果を次のとおり証明します。

計量の対象	計量の結果	計量の方法	特記事項
試料の種類	河川水	採取日時	平成 17 年 12 月 18 日 9 時 30 分
採取場所	堀川(北清水橋と田幡橋の間)		
水素イオン濃度	6.8(20℃)	別紙一覽表の第1番の方法	採取者 和田 圭佑 天候 晴
生物化学的酸素要求量	2.6 mg/l	別紙一覽表の第2番の方法	
化学的酸素要求量	13 mg/l	別紙一覽表の第3番の方法	
大腸菌群	陽性	別紙一覽表の第13番の方法	計量証明対象外
酸化還元電位	280 mV	別紙一覽表の第37番の方法	計量証明対象外
色度	29 度	別紙一覽表の第60番の方法	計量証明対象外
濁度	9.3 度	別紙一覽表の第61番の方法	
一般細菌	1.6×10 ³ 個/ml	別紙一覽表の第78番の方法	計量証明対象外
過マンガン酸カリウム消費量	26 mg/l	別紙一覽表の第91番の方法	計量証明対象外
以下余白		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	
		別紙一覽表の第 番の方法	

計量証明の事業の工程の一部を外部の者に行かせた場合にあっては、当該工程の具体的内容、当該工程を実施した事業者の氏名又は名称及び事業所の所在地

計量証明にかかわらない事項

番号	計量の対象	計量の方法
1	水素イオン濃度	日本工業規格K0102(以下規格とする)12. 1に該当する ガラス電極法
2	生物化学的酸素要求量	規格21に該当する方法
3	化学的酸素要求量	規格17に該当する方法
13	大腸菌群	上水試験方法Ⅷ-2. 1. 3. 2に該当する特定酵素基質 培地法(XGal法)
37	酸化還元電位	電極法
60	色度	上水試験方法Ⅵ-1. 6. 3に該当する透過光測定法
61	濁度	日本工業規格K0101. 9. 4に該当する方法
78	一般細菌	規格72. 2に該当する方法
91	過マンガン酸カリウム消費量	上水試験方法Ⅵ-1. 17. 2に該当する酸性法